



道路・交通分野における若手研究者の研究に対する助成について

阪神高速道路（株）では、一般財団法人阪神高速道路技術センター及び一般財団法人阪神高速地域交流センターとともに、若手研究者の育成に寄与する社会貢献の一環として、更にはその研究の成果を当社の高速道路サービスの向上にも活かすため、2018年度から「阪神高速若手研究者助成基金」を設け、公募によって、都市における高速道路に関する研究に対して助成金を支給しております。

2020年度については、2019年11月25日から2020年2月14日まで構造物、交通工学および経済など幅広い分野から募集を行い、計14件の応募をいただきました。これらを社内選定委員会において厳正に審査した結果、次の4件の研究（計600万円）を助成することを決定しました。

研究課題名	所属	職名	氏名
橋りょう鋼部材FRP補強部の疲労耐久性に関する実験的検討	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院	准教授	田村 洋
全車両軌跡データに基づく時空間別交通状態を用いた柔軟な形状のFundamental Diagram推定	東京工業大学 環境・社会理工学院	助教	中西 航
道路橋鋼床版における溶接ルート部疲労き裂の予防技術に関する検討	大阪大学大学院 工学研究科	准教授	廣畑 幹人
PC構造物の現有応力を完全非破壊で推定するマルチチャンネル衝撃弾性波法の開発	富山県立大学 工学部	准教授	内田 慎哉

研究課題名の50音順

なお、その研究成果については、2021年6月頃、HP等で公表する予定です。